

競技注意事項

1 競技事項について

本大会は2022年度日本陸上競技連盟規則により行う。

2 練習について

- (1) 本競技場での練習は、両日とも最初の競技開始時刻の30分前までとする。それ以降は補助競技場を利用すること。ただし、跳躍および投てき種目の練習（用具を持たずにターンや助走の練習は可）の補助競技場の使用は禁止とする。
- (2) 跳躍および投てき種目の本競技場での練習については、プログラム記載の競技開始時刻40分前から10分前（30分間）までとする。

3 招集について

- (1) 招集は各スタート地点・競技場所において、プログラム記載の競技開始時刻10分前より行う。
- (2) 招集完了時刻に遅れた者はその競技種目に出場できない。ただし、他の種目に出場していて招集時刻に間に合わない場合は、1種目目の招集完了時刻までに競技者係（第4コーナー付近器具室内）にその旨を申し出て役員の指示に従うこと。
- (3) 欠場をする場合は、招集完了時刻までに「欠場届」に必要事項を記入し、第4コーナー付近器具室内の競技者係に提出すること。ただし、事前にわかっている場合は、「欠場届(団体用)」に記入の上、該当種目実施日最初の競技開始時刻の30分前までに上記と同場所に提出すること。

4 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは選手登録時に配布されているものを、そのままの形でユニホームの胸部と背部に着けること。ただし、跳躍種目に出場する選手は、胸部または背部のいずれか一方でよい。
- (2) トラック競技に出場する選手は選手登録時に配布されている腰アスリートビブスを右腰につけること。ただし、1500m以上の種目については、招集時に配布される通し番号の標識を右腰につけること。

5 トラック競技での不正スタートは1回で失格とする。

6 競技用具は、原則として会場備え付けのものを使用する。

7 シューズの靴底（ソール）の厚さについて（WA規則TR5に準ずる）

- a シューズとは、スパイク、ランニングシューズを含むものである。
- b トラック種目について、800m未満の種目（4×100mR、4×400mRを含む）は20mm以下、800m以上の種目は25mm以下とする。ただし、競歩については40mm以下とする。
- c フィールド種目について、三段跳以外の種目は20mm以下、三段跳は25mm以下とする。また、シューズ前部の中心点のソール厚さは、シューズかかと部の中心点のソール厚さを超えてはならない。

8 競技運営上、下記の制限や競技方法を用いる。

- (1) トラック競技は100m、300m、110mJH、100mYH以外はタイムレースとする。
- (2) 男女100m、300m、110mJH、100mYHにおいては、第1レースの結果をもとにタイム順のトップ8（または16）で第2レースを行う。100mについては、少年Bの年齢基準にあたる選手を別に編成する。
- (3) 男子5000mWは、3000mを20分以内に通過できなかった選手は競技を中止する。
- (4) フィールド競技においては、試技は3回行いトップ8でさらに3回行う。（棒高跳・走高跳は除く）また、参加人数が多い場合にはパスラインを設けることがある。
- (5) 走幅跳はホームピットで2ピットに分けて実施する。
- (6) 投擲種目およびハードル種目（400mHは除く）は、重量および高さ別に編成する。

(7) 跳躍競技のバーの上を次の通りとする。ただし、コンディション等により変更する場合がある。

種目	性別	練習		バーのあげ方								
		1.60	1.80	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90	1.95	1.98	…
走高跳	男子	1.60	1.80	1.65	1.70	1.75	1.80	1.85	1.90	1.95	1.98	…
	混成男	1.35	1.60	1.40	1.43	1.46	1.49	1.52	1.55	1.58	1.61	…
	女子	1.30	1.50	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.58	1.61	………	
	混成女	1.10	1.30	1.15	1.18	1.21	1.24	1.27	1.30	1.33	………	
棒高跳	男子	3.00	3.20	3.40	3.60	3.80	4.00	4.20	4.30	4.40	………	
	女子	2.00	2.20	2.40	2.50	2.60	2.70	2.80	2.90	………	………	

9 表彰について

各種目 1 位までの入賞者は、表彰式は行わず、成績発表後にロビーの机上に賞状を置き並べるので各自持ち帰ること。

10 選手の移動、応援およびテント設営について

(1) 係・役員以外の本部前の通行は禁止とする。ただし、競技役員誘導の下退場する場合は、その限りではない。

(2) テント設営は、メイン競技場芝スタンド（100m スタート後方およびフィニッシュ前方は除く）、補助競技場のトラック周りやメイン競技場芝スタンド裏側など、周辺の通行に支障がない箇所に設置を認める。競技場と県営体育館の間の円芝生への設置は認めない。また、メインスタンドダックアウトについては、密を防ぐため、場所取りやテントの設営などの使用を禁止する。

(3) メインスタンドでの集団応援や立っての応援及びテント設営は禁止する。

(4) 更衣室にシートを敷いての場所とりや独占は禁止する。また、密を防ぐため、更衣が終了次第すぐに退出すること。

(5) 「のぼり」「横断幕」の設置はメインスタンドの最上段のみとする。

11 トラック種目の衣類運搬について

本大会は、衣類運搬を行わないので、本人が出走した地点へ戻ること。

12 助力については、WA 規則 T R 6 に則り禁止する。

競技規則に則った助言は認めるが、競技区域近くのスタンドに設けたコーチングエリアのみとする。

13 肖像権侵害・不審者対応について

(1) 本大会の観客は保護者のみとするため、撮影許可証は発行しない。

(2) 報道等で撮影を行う場合は、必ず事前に受付をして、主催者が用意したビブスを着用すること。

(3) 撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求められることがある。事案によっては、警察に引き継ぐこともある。

(4) 観戦をしている中で、競技運営に重大な支障をきたすような発言やヘイトスピーチと取られる発言や看板等の掲示があった場合、または他の観戦者に迷惑を掛けていると判断した場合は退場を求める。

※肖像権：承諾なしに、また正当な理由なく自分の肖像を写真や絵画、彫刻などに写し取られたり、公表あるいは使用されたりしない権利